



年 組 名前

# 道新でワークシート

## フクロウの焼き菓子人気



ウポポイ来場者から好評の「コタンコロカムイサブレ」

【白老】白老アイヌ協会（山丸和幸理事長）がアイヌ文化復興拠点「民族共生象徴空間（ウポポイ）」開業に合わせて販売しているシマフクロウをかたどった焼き菓子「カムイ伝説 コタンコロカムイサブレ」が人気だ。7月12日の開業日から1カ月余りで、販売個数は、5枚入りと10枚入りの2種類で計3千箱を超えた。

### 白老アイヌ協会 ウポポイ開業で販売

白老アイヌ協会が昨年5月に任意団体から一般社団法人化して行っている収益化事業の一環。食品製造販売の四季舎（苫小牧）が製造した。

商品名のコタンコロカムイは、アイヌ民族の集落や人間の暮らしを守るとされるシマフクロウのアイヌ語。フクロウの立ち姿を模して焼き上げ、パッケージにはアイヌ文様をあしらった。5枚入り810円、10枚入り1512円でウポポイの国立アイヌ民族博物館内のミュージアムショップ、白老駅北観光インフォメーションセンター、町コミュニティセンター（本町1）の「かふえピラサレ」で販売している。

山丸理事長は「親しみやすいお菓子でより多くの人にアイヌ文化について知ってもらいたい」と話す。「カムイ伝説」シリーズとして、8月は第2弾としてポロト湖からネーミングした「ポロトラスク」を発売しており、秋からはニヌム（アイヌ語でクルミ）を使ったバターサンドを販売予定だ。

（斎藤佑樹）

2020年8月19日（水） 朝刊 地方版（苫小牧・日高） 15ページ（記事は再編集しています）

- ①焼き菓子（がし）の商品名に使われている「コタンコロカムイ」とは、アイヌ語でどのような動物を表す言葉ですか。
- ② ①の動物は、アイヌの人たちとどのような関（かか）わりがあるとされていますか。
- ③アイヌ語で神を「カムイ」と言います。「コタンコロカムイ」のように、アイヌ語で「カムイ」の付く言葉を身近で探（さが）してみましょう。